



## 舞台を思いっきり楽しむ 文化発表会

11月19日、文化発表会が開催されました。他校はコロナ予防や修学旅行など行事日程過多で開催を見送る中、唯一本校だけが開催に踏み切りました。コロナ対策も工夫をこらしながら、生徒も、職員も一体となって、今できる最高のパフォーマンスを求めて取り組みました。

まずは新生音楽部の初舞台。ジャズナンバー「モーニン」・ビートルズの「ハード・デイズ・ナイト」の2曲を披露しました。先輩から引き継いだ音色が初々しく

く体育館に響きました。次は、去年から合唱の代わりに取り組んだギター演奏。スライドショーをバックに、「エーデルワイス」（1年）、「イエスタディ」（2年）、「マイ・ウェイ」（3年）を披露。特に、3年生の「マイ・ウェイ」はスライドの思い出とシンクロしてしみじみ聞き入りました。そして、いよいよ各学年の発表です。

1年生は「わかやま発掘」と題して和歌山県の歴史や産業、名所・人物などについて寸劇を交えながら発表しました。全員が舞台上がって発表を経験することは今後の自信につながることでしょう。2年生は劇「ごんぎつね」。初めての劇でしたが、ダンスを入れたり、ごんの兄弟が出てきたりと工夫しながら、道具や音響・照明などの各役割が協力して、一つの舞台を創りあげました。3年生は「アテレコ劇・マッチ売りの少女」。所々でダンスや漫才を入れ、ストーリーは原作を忘れるほどアレンジし、終始笑いが絶えない発表で、3年生のエンターティナーぶりを思いっきり発揮しました。恥ずかしながら舞台上ることを心から楽しむ3年生。これぞ、アクティブステージの真骨頂でした。



く体育館に響きました。次は、去年から合唱の代わりに取り組んだギター演奏。スライドショーをバックに、「エーデル



業、名所・人物などについて寸劇を交えながら発表しました。



た。全員が舞台上がって発表を経験することは今後の自信につながることでしょう。2年生は劇「ごんぎつね」。初めての劇でしたが、ダンスを入れたり、ごんの兄弟が出てきたりと工夫しながら、道具や音響・照明などの各役割が協力





# 自分とつなぐ 人権尊重作文発表会

11月16日、校内人権尊重作文発表会が開催されました。クラスから2名ずつが代表とし



て出場し、各学年で人権学習から学んだことを元に発表しました。1年生は車椅子体験や高齢者体験から「多様性」をテーマに、2年生はいろいろな差別や人権問題から自分で選択して、3年生は「今、ここにいるということ」をテーマに命の大切さと自分の存在について作文を発表しました。心を動かされたのは、人権学習で学んだことと、家族や経験とつないだ、その子にしか書けない作文です。人権のテーマは

同じでも、それぞれ経験には違いがあります。そんな個性が表われた作文は唯一無二であり、家族の絆、自分の個性を理解するなどたくさんのことを学びました。このように学びと自分をつなぐ力こそが学力だと思います。



## 海草地方駅伝大会 男子3位!

11月23日、紀三井寺競技場周回コースで、海草地方駅伝大会が開催されました。駅伝部にとっては、1年間続けてきた朝練習の成果が試される大会。特に3年生のほとんどは、この大会が最後となります。結果、男子Aチームが3位に入賞。エースが揃う1区で口井君が5位で食らいつき、2区の山野君が4位に、3区の宗君が3位に押し上げ、4区志場君、5区新井君からアンカーの西畑君とつなぎ（写真左）3位を死守しました。Bチームは7位、Cチームも健闘し13位。女子はAチームが惜しくも入賞を逃し7位。Bチームは13位でした。12名の3年生は、3年間毎朝早く起きて、夏の炎天下でも、凍てつく

冬の寒い朝も、雨の日も体育館で、朝練習を続けてきました。これは本当にすごいことです。しんどいことをこんなに続けられた自分を思いっきり褒めてあげてください。そして、今後の自信にしてください。女子のアンカーでゴールした後の榎本さん（写真右）の笑顔に3年間の努力の結晶が表われていたように感じました。みんなよくやった!

## オーケストラがやってきた!



12月15日、札幌交響楽団演奏会（文化庁主催）がありました。（コロナがなければ地域の方々にも来ていただけたのですが。）世界で活躍するフルオーケストラ（70名）が、こんな小さな体育館に来てくれるなんて、そして、こんな間近で独り占めできるなんて夢のような時間でした。